

ASU

～不可視への献身

演出振付：金森穰（りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督／Noism 芸術監督）

衣裳：宮前義之（ISSEY MIYAKE）

出演：Noism1

新潟公演 2014年12月19日（金）～21日（日）りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館〈劇場〉

神奈川公演 2015年1月24日（土）～25日（日）KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館では、この冬、金森穰演出振付による Noism1 の新作公演『ASU ～不可視への献身』を上演いたします。2004年に日本初の劇場専属舞踊団として設立した Noism は、今年4月に10周年を迎えました。その記念公演として発表した劇的舞踊『カルメン』は、10年間の集大成の大作として話題を呼び、金森穰の構成演出力やカンパニーの集団性、舞踊家の鍛え抜かれた身体性等の面で大きな評価を得ました。

今回、Noism 11th シーズンの幕開けに創作するのは、劇的舞踊シリーズのような物語性ある作品とは対極ともいえる舞踊作品です。かねてから公開を求められてきた Noism 独自の訓練法である「Noism メソッド」と「Noism バレエ」に基づき創作される『Training Piece』と、アルタイ共和国に伝わるカイ（喉歌）を音楽に用いた『ASU』の2部構成で上演します。

衣裳には、ISSEY MIYAKE の宮前義之氏を迎えます。大手ブランドの顔としては異例の若さでブランドを背負うデザイナーとなった宮前氏の感性が、Noism をいかに彩るのか期待されます。

10年を経て新たに踏み出す Noism の一步に、どうぞ注目ください。

お問い合わせ りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 Noism 上杉・堀川

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

Tel: 025-224-7000 Fax: 025-224-5626 Mail: info-noism@ryutopia.or.jp

Director's Note

金森 穰

前回の新作、劇的舞踊『カルメン』で10周年を迎えたNoismは、ここから再スタートを切る。それはその身を賭して1つの山を上った登山家が、その歩みを今度は別の山に向けるといったようなものである。登山が下山を含む行為であることは言うに及ばない。この10年の、登山と下山の分岐点が何年前のことであり、それがどの作品であったかについては、評論家や観客の判断に委ねるが、今ここで私に言えることは、劇的舞踊カルメンが、再び山裾の街へと戻った我々の、1つの成果発表のようなものであったということである。

そして我々は次の山へとその歩みを向ける。しかしそこには1回目の登山で得た経験、養った技能、そして独自に開発した道具がある。その道具の開発こそが10年の賜物であり、我々はその道具を用いて、10年前には見定めることすらできなかった、新たな山の頂を目指す。



Photo : Kishin Shinoyama

金森 穰 Jo Kanamoriwww.jokanamori.com

演出振付家、舞踊家。りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督、Noism 芸術監督。ルードラ・ベジャール・ローザヌにて、モーリス・ベジャールらに師事。ネザーランド・ダンス・シアターⅡ、リヨン・オペラ座バレエ、ヨーテポリ・バレエを経て2002年帰国。'03年、初のセルフ・プロデュース公演『no・mad・ic project ～ 7 fragments in memory』で朝日舞台芸術賞を受賞し、一躍注目を集める。'04年4月、りゅーとびあ舞踊部門芸術監督に就任し、劇場専属舞踊団 Noism を立ち上げる。海外での豊富な経験を活かし次々に打ち出す作品と革新的な創造性に満ちたカンパニー活動は高い評価を得ており、近年ではサイトウ・キネン・フェスティバル松本での小澤征爾指揮によるオペラの演出振付を行う等、幅広く活動している。'14年6月より新潟市文化創造アドバイザーに就任。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

ASU ～不可視への献身

第1部 Training Piece

音楽：Steve Reich 〈Drumming〉 & Ryoji Ikeda 〈supercodex〉

この作品はタイトルの意味する通り、Noism にて行われている毎朝の訓練、ノイズム・メソッド、そしてノイズム・バレエという2つの訓練法により創作される。Noism における訓練法の公開は長く求められて来たことであるが、訓練には高い集中を要するので、なかなか実現してこなかった。そこでこの度、その訓練法を構成演出することで1つの作品に仕上げ、Noism の訓練法の紹介と共に、西洋文化として誕生／発展したクラシックバレエの技法を、我々が如何に東洋の文化として解体／発展させようとしているのかを御覧頂ければと思う。

第2部 ASU

音楽：Bolot Bairyshev 〈Kai of Altai / Alas〉

ASU それはアジアの語源である。古代メソポタミア（現イラク）の人々は日の出、そしてその方角（東）のことを asu（アス）と呼び、日の入り、その方角（西）のことを ereb（エレブ）と呼んでいた。そのエレブこそがヨーロッパの語源であり、西のヨーロッパ、東のアジアと言う呼称は、人類最古の文明時に定義されたものである。しかし我々がアジアという時、それは往々にして東アジアのことであり、現在悲惨な戦争状態にあるイラクやグルジアは含まれていない。勿論、私はここでアジア人としての民族意識などを問題にしているのではないし、東と西を分けて考えているわけでもない。

しかしアルタイ共和国、すなわちアジアの中心から聞こえてくる喉歌に身体を澄ます時、その地響きの様な歌声は、アジアの東端にいる私の深淵（精神）に揺さぶりをかける。そしてその歌の起源がシャーマニズムにあるように、舞踊芸術による“不可視への献身”へと私を掻き立て、未知なる宗教、そして未知なる民族への妄想を抱かせるのである。

profile

衣裳

宮前義之 Yoshiyuki Miyamae (ISSEY MIYAKE)

www.isseymiyake.com

1976年 生まれ。

1998年 文化服装学院アパレルデザイン科を卒業。

2001年 三宅デザイン事務所入社。

三宅一生と藤原大が率いた A-POC の企画チームに参加。

2006年 ISSEY MIYAKE の企画チームに加わる。

2011年 SPRING SUMMER 2012 より ISSEY MIYAKE デザイナーとなる。



Photo : Kohide Nakashima

出演

Noism1 (ノイズムワン)

www.noism.jp

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館が舞踊部門芸術監督に金森穰を迎えたことにより、日本初の劇場専属舞踊団として2004年4月設立。新潟を拠点として、日本国内ツアーをはじめこれまでに海外8か国11都市でも公演を行っている。プロフェッショナルな身体性と鋭い問題意識に裏打ちされた作品・カンパニー活動に対する評価は高い。'09年にはモスクワ・チャーホフ国際演劇祭との共同制作、'11年にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本制作のオペラ&バレエにカンパニーとして参加する等、活動の幅を広げ、今なお国内唯一の公共劇場専属舞踊団として、21世紀日本の劇場文化発展の一翼を担うべく、常にクリエイティブな活動を続けている。第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞受賞。

Members

井関佐和子（副芸術監督）、中川賢、亀井彩加、角田レオナルド仁、簡麟認、石原悠子、池ヶ谷奏、吉崎裕哉、梶田留以、岡本壮太、佐藤琢哉

公演情報

ASU ～不可視への献身

演出振付：金森穰

衣裳：宮前義之（ISSEY MIYAKE）

出演：Noism1

新潟公演

2014.12.19（金） 19:00, 20（土） 17:00, 21（日） 15:00 *全3回公演

会場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館〈劇場〉

入場料：一般 S席 4,000円 A席 3,000円

学生 S席 3,200円 A席 2,400円（税込・全席指定）

* 学生券はN-PACmate 等他の割引と併用はできません。当日受付にて学生証をご提示ください。

取扱い：りゅーとぴあチケット専用ダイヤル Tel: 025-224-5521（11:00～19:00/ 休館日を除く）

りゅーとぴあオンライン・チケット <http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

e+ イープラス <http://eplus.jp/>（PC・MB 共通）

神奈川公演

2015.1.24（土） 19:00, 25（日） 17:00 *全2回公演

会場：KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉

入場料：一律 5,500円（税込・全席指定）

取扱い：チケットかながわ <http://www.kaat.jp/> Tel: 0570-015-415（10:00～18:00）

e+イープラス <http://eplus.jp/kaat/>（PC・MB 共通）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/kaat/>（PC・MB 共通） Tel:0570-02-9999（Pコード 439-447）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（PC・MB 共通） Tel : 0570-084-003（Lコード 32175）

Tel : 0570-000-407（オペレーター対応 10:00～20:00）

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル Tel: 025-224-5521（11:00～19:00, 休館日を除く）

りゅーとぴあオンライン・チケット <http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

チケット発売日

■ 2014.10.9（木）N-PACmate（りゅーとぴあ友の会）

KAme（かながわメンバーズ）先行発売 * KAme 先行はインターネットのみ


■ 2014.10.12（日）一般発売

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

※開演時間を過ぎますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、ご自席に着席いただけない場合がございます。予めご承知ください。

【主催】 公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団 【製作】 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

【提携】 KAAT 神奈川芸術劇場 ※神奈川公演

 平成 26 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

